



注文、検証、およびアカウント管理

- [Cisco プラグアンドプレイのロール \(1 ページ\)](#)
- [注文 \(2 ページ\)](#)
- [検証 \(3 ページ\)](#)
- [アカウント管理 \(7 ページ\)](#)

Cisco プラグアンドプレイのロール

Cisco プラグアンドプレイは、Cisco SD-WAN Salesforce (SFDC) のレガシープロセスに代わるものです。

Cisco SD-WAN プラグアンドプレイについては、次のマニュアルを参照してください。

- [Cisco プラグアンドプレイ サポート ガイド](#)
- [FAQ](#)

Cisco SD-WAN クラウドホスト型コントローラのプロビジョニング

Cisco CloudOps システムでは、次の条件が満たされた後に、SO の Cisco SD-WAN クラウドホスト型コントローラを作成できます。

1. SO にクラウドサブスクリプションライセンスが付与されている。
2. SO に含まれる Cisco SD-WAN の品目が [Shipped] としてマークされている。
3. SO がアクティブなスマートアカウント (SA) とそのスマートアカウント内のバーチャルアカウント (VA) に割り当てられている。

注文

ライセンスタイプと発注情報

ライセンスと契約には、次の3種類があります。

- **アラカルト**：お客様は、各 Cisco SD-WAN コントローラの型番（SKU）を個別に購入します。
- **エンタープライズ アグリーメント（EA）**：お客様は、Cisco SD-WAN コントローラの SKU を含む EA バンドルを購入します。ただし、現時点では利用できません。EA 契約と併せて、コントローラのアラカルトライセンスを、クラウドコントローラのプロビジョニングに使用する必要があります。
- **マネージドサービス ライセンス契約（MSLA）**：お客様は、Cisco SD-WAN コントローラ SKU を含む MSLA 契約を購入します。ただし、現時点では利用できません。

アラカルト発注

Cisco SD-WAN コントローラのアラカルト方式ライセンスの購入を希望するお客様は、『[Cisco SD-WAN Controllers Ordering Guide](#)』を参照してください。

EA の注文

エンタープライズ アグリーメント（EA）のお客様向けの Cisco SD-WAN クラウドホスト型コントローラをプロビジョニングするには、次の手順を実行します。

1. EA ワークスペース（EAWS）にリクエストを送信します。
2. アラカルト型番を使用して、Cisco SD-WAN コントローラの型番（SKU）を個別に注文します。注文の詳細については、『[Cisco SD-WAN Controllers Ordering Guide](#)』を参照してください。
3. Cisco CloudOps チームが注文の詳細を検証し、オーバーレイをプロビジョニングするか、オーバーレイのプロビジョニングを行う Cisco SD-WAN セルフサービスポータルにお客様を誘導します。

検証

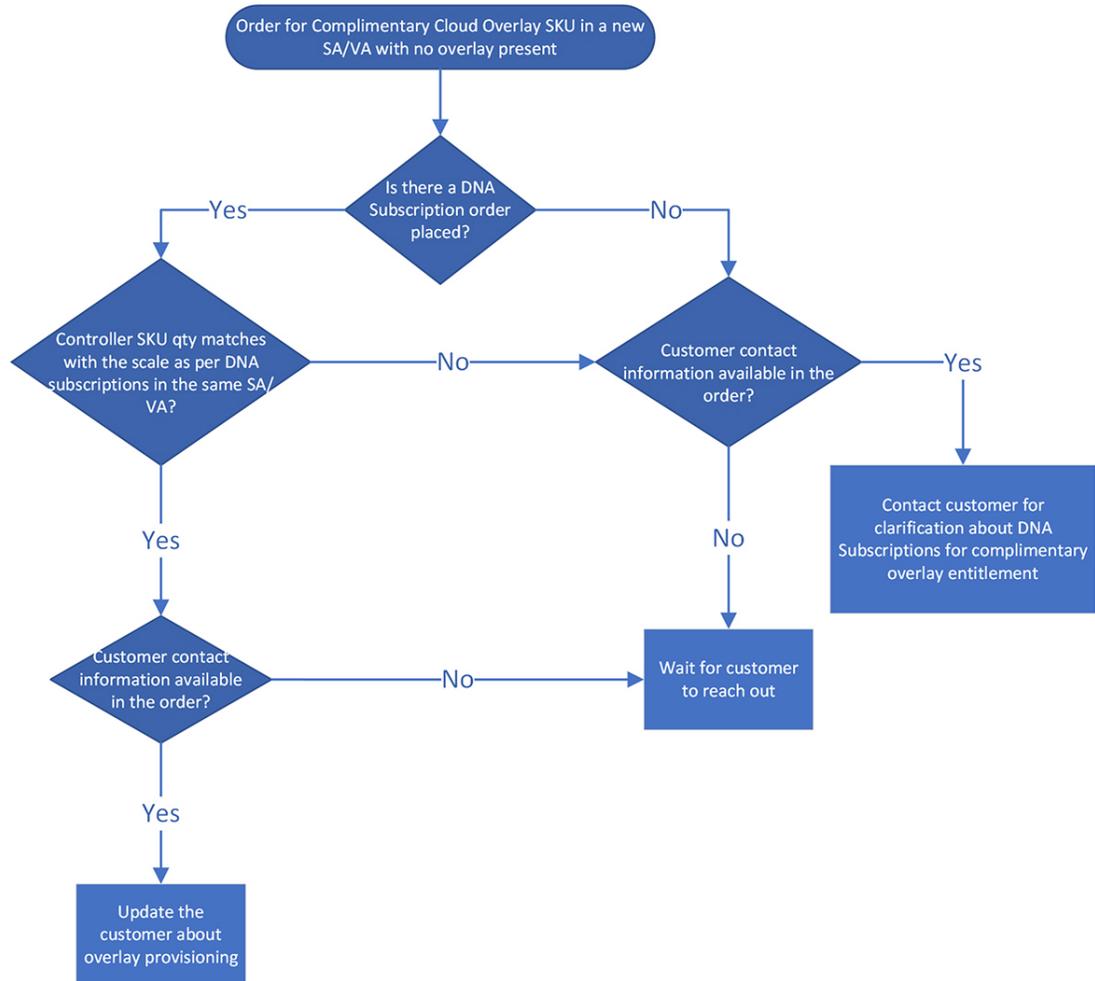
無償 Cisco SD-WAN コントローラ SKU

Cisco CloudOps は、次の項目をチェックすることにより、コントローラの型番 (SKU) に基づいて無償コントローラのプロビジョニングを検証します。

- 対応するネットワーク規模をサポートする Cisco Digital Network Architecture (Cisco DNA) サブスクリプションの数 (必須の Cisco SD-WAN サブスクリプション)
- 対応するネットワーク規模 (デバイス数) に対するコントローラ SKU の正しい選択。

両方の項目が確認され、それらに互換性がある場合、Cisco CloudOps はお客様に連絡して、コントローラのプロビジョニングに必要な、より詳細な情報を収集します。このために、Cisco CloudOps チームは、新しい注文に提供された連絡先情報を使用します。お客様から必要な情報を受け取ると、Cisco CloudOps はクラウドコントローラのプロビジョニングに進みます。

図 1: 無償 Cisco SD-WAN クラウドコントローラ SKU のワークフロー



466205

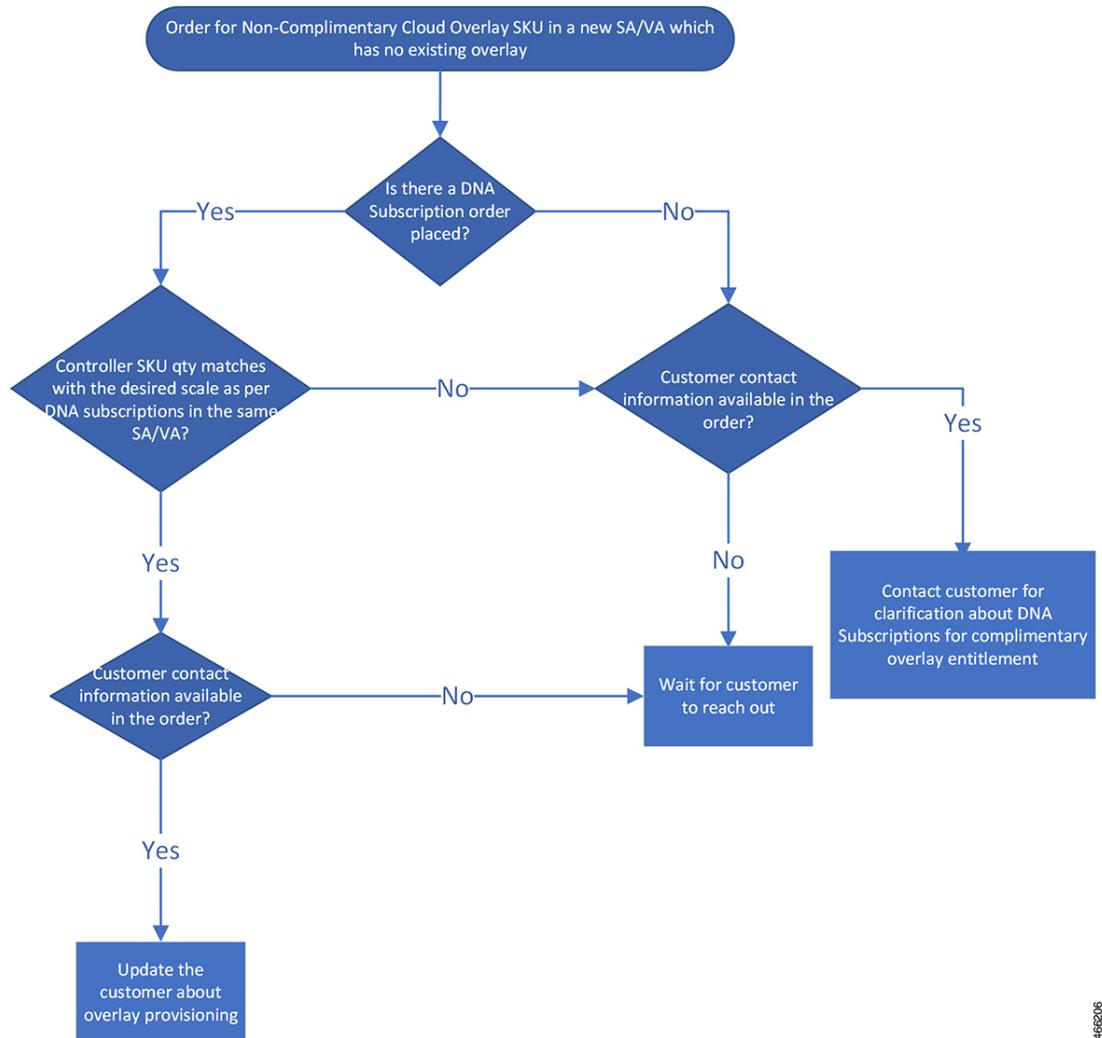
有償 Cisco SD-WAN コントローラ SKU

Cisco CloudOps は、次の項目をチェックすることにより、コントローラの型番 (SKU) に基づいて有償コントローラのプロビジョニングを検証します。

- 対応するネットワーク規模 (デバイス数) に対するコントローラ SKU の正しい選択。

選択したコントローラの SKU が、対応するネットワークの規模と互換性がある場合、Cisco CloudOps はお客様に連絡して、コントローラのプロビジョニングに必要な、より詳細な情報を収集します。このために、Cisco CloudOps チームは、新しい注文に提供された連絡先情報を使用します。お客様から必要な情報を受け取ると、Cisco CloudOps はクラウドコントローラのプロビジョニングに進みます。

図 2: 無償 Cisco SD-WAN コントローラ SKU のワークフロー



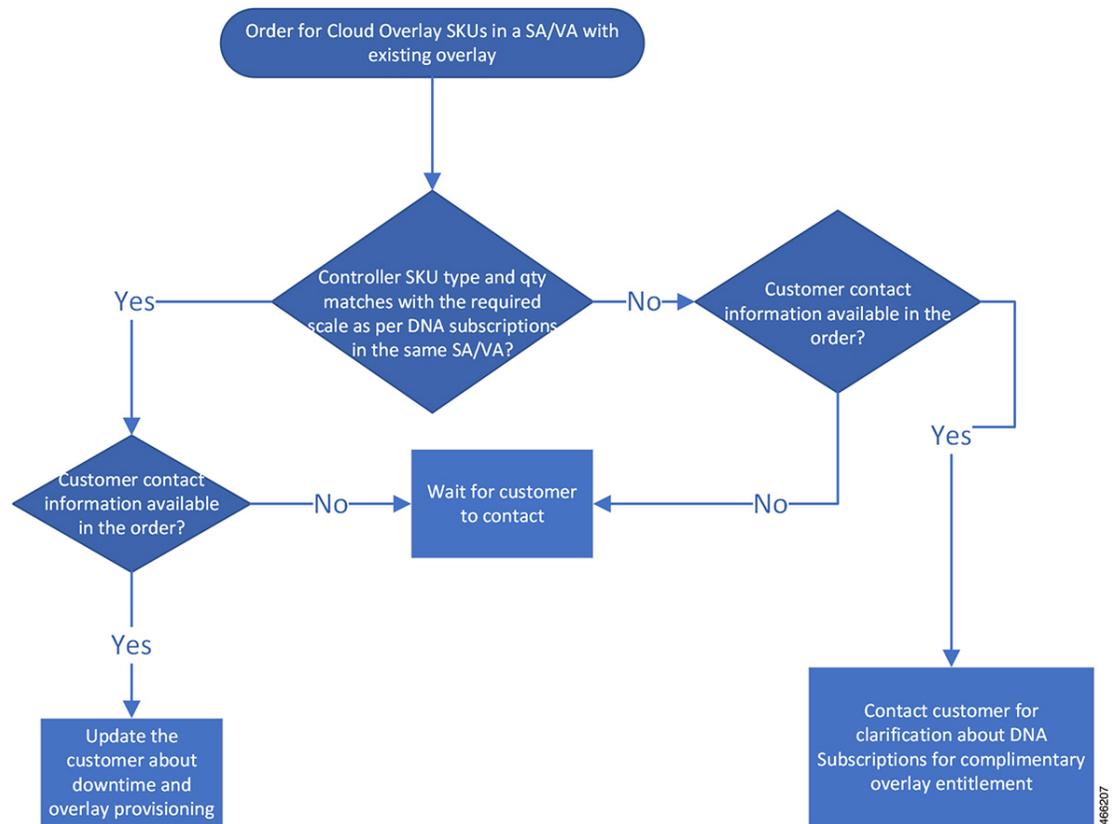
468206

既存のオーバーレイ内の新しいコントローラ

Cisco CloudOps は、次の項目をチェックすることにより、コントローラの型番 (SKU) に基づいたコンピューティングリソースの追加を (水平または垂直の拡張) 検証します。

- 対応するネットワーク規模 (デバイス数) に対するコントローラ SKU の正しい選択。
- 対応するネットワーク規模をサポートする Cisco Digital Network Architecture (Cisco DNA) サブスクリプションの数 (無償 SKU の必須 Cisco SD-WAN サブスクリプション)
- メンテナンス時間帯 (ダウンタイムが必要なため)

図 3: 既存のオーバーレイ内の新しいコントローラのワークフロー



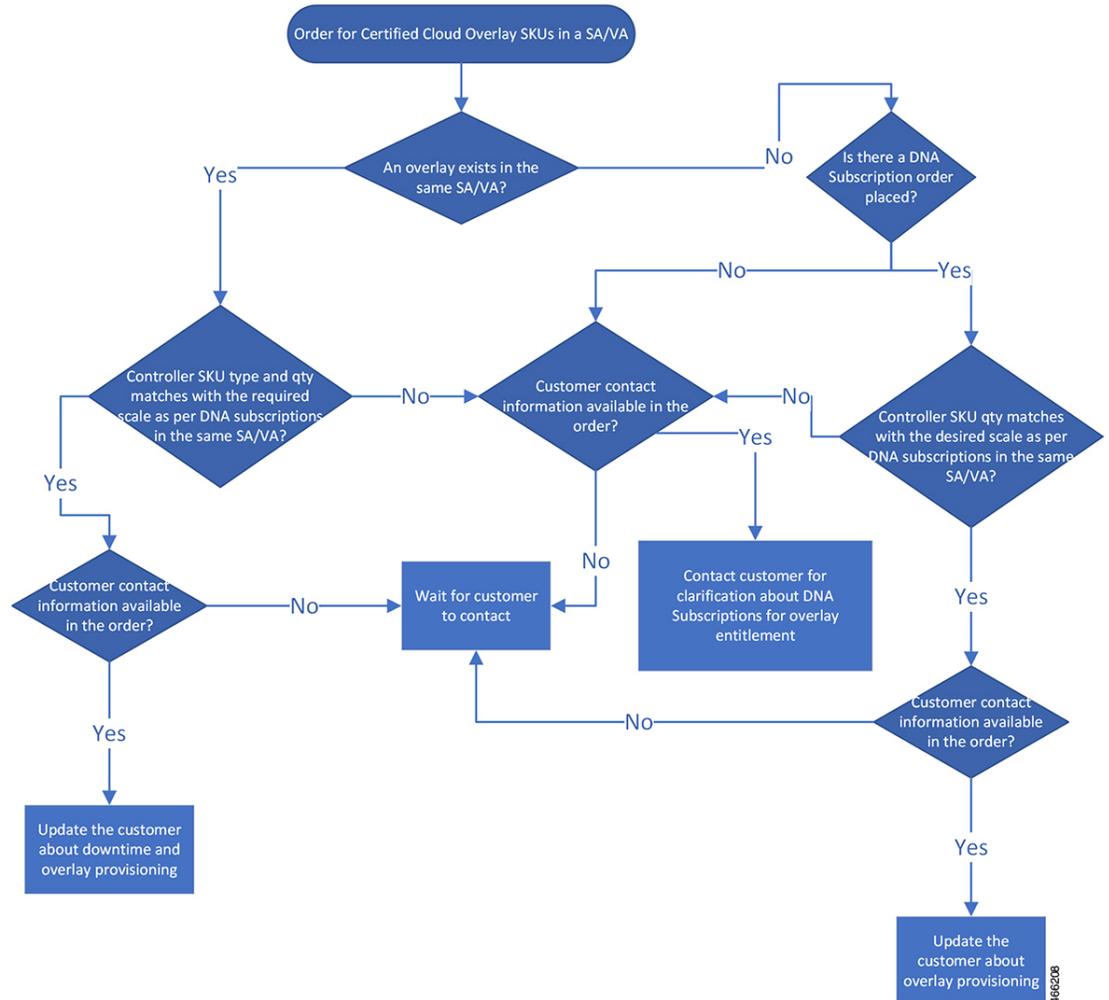
認定環境内のコントローラ

Cisco CloudOps は、次の項目をチェックすることにより、コントローラの型番（SKU）に基づいて認定コントローラのプロビジョニングを検証します。

- 対応するネットワーク規模（デバイス数）に対する認定コントローラ SKU の正しい選択。
- CloudOps は、コントローラ SKU または既存のコントローラに基づいて注文をクロスチェックします。非認定オーバーレイから認定オーバーレイに移行するには、オーバーレイの再プロビジョニングが必要です。再プロビジョニングとは、既存のコントローラが削除され、新しいコントローラが同じ組織名でスピナップされることを意味します。
- メンテナンス時間帯（ダウンタイムが必要なため）

選択した認定コントローラ SKU が、選択したコントローラ型番または既存のコントローラとネットワークの規模の両方と互換性がある場合、Cisco CloudOps はお客様に連絡して、コントローラのプロビジョニングに必要な、より詳細な情報を収集します。このために、Cisco CloudOps チームは、新しい注文に提供された連絡先情報を使用します。お客様から必要な情報を受け取ると、Cisco CloudOps はクラウドコントローラのプロビジョニングに進みます。

図 4: 認定環境内コントローラのワークフロー



アカウント管理

別のアカウントへのオーバーレイの転送

あるスマートアカウント（SA）またはバーチャルアカウント（VA）から別の SA または VA にオーバーレイを移動するには、次の手順を実行します。

- 送信元 SA/VA および宛先 SA/VA の詳細を TAC に提供します。
- オーバーレイの所有者/SE は、移行のために **TAC csone** をオープンする必要があります。
- 移行について予定されるダウンタイムはありません。

PNP の [Transfer Selected] ボタンを使用してデバイスシリアルを新しい SA/VA に移動するか、Cisco TAC サポートケースをオープンしてサポートを受けられます。

オーバーレイの機能および次の詳細は、移行によって変更されません。

1. 組織名
2. Cisco vBond オーケストレーション、Cisco vManage、または Cisco vSmart コントローラ DNS 名
3. すべてのコントローラに割り当てられているすべての現在のパブリック IP
4. 証明書を含む Cisco vManage 設定全体
5. IP アドレスの現在の許可リスト

移行後、Cisco vManage で設定された SA クレデンシャルを更新する必要があります。

オンプレミスからクラウドへの移行プロセスの詳細

既存のオンプレミス Cisco SD-WAN オーバーレイを、シスコがプロビジョニングしたクラウド ホスト型コントローラに移行する必要がある場合の、プロセスの概要は次のとおりです。

全体的なプロセス

- Cisco SD-WAN クラウドサブスクリプションを入手します。
- Cisco CloudOps チームで Cisco TAC サポートケースをオープンして、オンプレミスからクラウドへの移行を要求します。
- 以下に関する詳細を提供する必要があります。
 - オンプレミス オーバーレイ コントローラ プロファイルが作成される既存のスマート アカウント (SA) およびバーチャルアカウント (VA)。
 - クラウドサブスクリプションを購入した SO の番号。
 - オンプレミスで設定されているオーバーレイの現在の組織名。
 - 必要なクラウドタイプの選択。
 - プロビジョニングに必要なプライマリリージョンとセカンダリリージョンの選択。
 - Cisco CloudOps チームからのアラート通知およびその他の連絡を受信するための連絡先となる、単一の電子メールアドレス (チームの電子メールアドレスが望ましい)。
 - プロビジョニングする Cisco vManage と Cisco vBond オーケストレーション の FQDN のホスト名のオプションの選択。
 - TACACS/AAA/Syslog などのユースケースに必要なカスタムプライベート IP サブネットのオプションの選択 (プロビジョニングの 2 つのリージョンに、それぞれ /24 IP プレフィックスを指定)。

- 展開されたエッジの数に関する現在のオンプレミス オーバーレイ ファブリックのサイズ。
- 現在のオンプレミスオーバーレイで実行している Cisco vManage、Cisco vBond オーケストレーション、および Cisco vSmart コントローラ インスタンスのソフトウェアバージョン。
- 現在のオンプレミス オーバーレイ コントローラ 証明書ソース (Cisco/Symantec/Enterprise) ルート CA。
- 現在のオンプレミスオーバーレイ Cisco vManage からのコンフィギュレーション データベースのバックアップコピー。



- (注) Cisco vManage コンフィギュレーション データベースのパスワードをデフォルトにリセットしてからバックアップを取得するか、設定したパスワードでバックアップを取得して、そのパスワードを Cisco TAC ケースで共有することができます。
- 現在のオンプレミスオーバーレイ Cisco vManage からの実行コンフィギュレーションのコピー。
 - クラウドホスト型コントローラに使用されるシステム IP アドレスの範囲 (現在のオンプレミス Cisco SD-WAN ファブリック内の未使用の範囲である必要があります)。
- Cisco CloudOps チームは、クラウドホスト型コントローラセットをプロビジョニングし、コントローラ証明書をインストールして、詳細を共有します。
 - Cisco CloudOps チームは、オンプレミス Cisco vManage から提供されたコンフィギュレーション データベースのバックアップと実行コンフィギュレーションを新しいクラウドホスト型 Cisco vManage インスタンスに適用します。
 - 必要に応じて、クラウドホスト型コントローラの新しい IP を使用して、エンタープライズファイアウォールを更新する必要がある場合があります。
 - パイロット変更時間帯を設定して実行し、1 つ以上のテストエッジノードをクラウドホスト型コントローラに移行してから、オンプレミス Cisco vManage にロールバックします。
 - エッジノードで新しい Cisco vBond オーケストレーション FQDN を構成することで移行がトリガーされます。
 - 必要な措置を講じて、最終の変更時間帯に備えます。
 - すべてのエッジノードをオンプレミスからクラウドホスト型コントローラセットに移行するための、最終変更時間帯を設定して実行します。
 - テンプレートが作成され、オンプレミスの Cisco vManage、Cisco vBond オーケストレーション、および Cisco vSmart コントローラに適用されている場合は、これらのテンプレ

トを確認して修正してから、移行後にクラウドホスト型コントローラに適用する必要があります。インターフェイス設定に関しては、特別な注意が必要です。

前提条件

- ケースを開く前に、既存のすべてのコントローラとエッジノードをシスコが推奨する最新のリリースバージョンのいずれかにアップグレードし、データプレーンが安定していることを確認する必要があります。
- すべてのエッジノードをテンプレートにアタッチするか、移行のためにエッジノードを手動で再構成することに同意する必要があります。
- NTP と DNS が機能するすべてのエッジノードが必要です。
- オンプレミスコントローラでエンタープライズ証明書を使用している場合は、ルート CA をシスコに提供する必要があります。
- エッジノードがリカバリのために手動設定を必要とする場合は、コンソールまたは代替の方法でエッジノードにアウトオブバンドアクセスする必要があります。

検討事項と影響

- Cisco SD-WAN クラウドサブスクリプションを調達し、オンプレミス オーバーレイ コントローラ プロファイルが作成される既存のスマートアカウント (SA) および仮想アカウント (VA) に追加するには、シスコアカウントチームまたはシスコサポートと連携する必要があります。
- Cisco CloudOps チームは、プライマリリージョンでのみ Cisco vManage をプロビジョニングします。

プライマリリージョンとセカンダリリージョンの両方にプロビジョニングされた Cisco vBond オーケストレーション と Cisco vSmart コントローラ インスタンスがあります。

- Cisco CloudOps チームは、既存のオンプレミスオーバーレイと同じ SA/VA に新しいコントローラプロファイルを作成します。

これにより、クラウドホスト型コントローラセットに、既存のオンプレミスオーバーレイと同じ組織名を付けることができ、コンフィギュレーションデータベースをオンプレミス Cisco vManage からクラウドホスト型 Cisco vManage に転送できるようになります。

ソースインスタンスと宛先の Cisco vManage インスタンスに異なる組織名が設定されていると、コンフィギュレーションデータベースの復元方法を使用できません。クラウドホスト型 Cisco vManage インスタンスの組織名は、プロビジョニング後に変更することはできません。

- 新しい Cisco vManage はコンフィギュレーションデータベースの復元方法を使用して構成されているため、オンプレミス Cisco vManage の統計データベースは移行されません。
- オンプレミスのオーバーレイで Cisco vAnalytics が使用されている場合は、引き続き機能します。

新しいクラウド Cisco vManage が新しいデータ収集を開始してCisco vAnalytics サーバーに送信するため、移行が行われると、一部のデータが失われる可能性があります。

- Cisco vBond オーケストレーション FQDN が変更されると、移行のためにエッジノードの構成を更新する必要があります。

これは、すべてのエッジノードに適用された Cisco vManage の CLI テンプレートを 사용하여実行できます。オンプレミス Cisco vManage に CLI テンプレートが存在しない場合は、移行の開始前に作成して適用する必要があります。CLI テンプレートを使用しない場合は、コンソールまたは ssh を介してすべてのエッジノードを個別に手動で再構成する必要があります。

- エッジノードの移行中に問題が発生した場合、エッジノードへのアウトオブバンド管理アクセスを確保して、手動による変更で新しい Cisco vBond オーケストレーションに切り替える必要があります。
- 移行時に、各エッジノードが新しい Cisco vBond オーケストレーション DNS を指して新しいクラウドホスト型コントローラに再接続する際に、各エッジノードのコントロールとデータプレーンがフラップします。
- 移行の前に、すべてのエッジノードで NTP と DNS が機能するように構成する必要があります。
- ロールバックプランには、Cisco vBond オーケストレーション設定をエッジノードでオンプレミス Cisco vBond オーケストレーションに戻す操作が含まれます。
- 移行が完了したら、ホストしたコントローラプロファイルを Cisco PNP SA/VA から削除できます。

クラウドホスト型コントローラの削除ポリシー

シスコは、次の条件に基づいて、お客様のクラウドホスト型コントローラオーバーレイを削除できます。

証明書の有効期限

- **識別ステージ**：お客様のコントローラの証明書の期限が切れて 15 日以上過ぎており、証明書が更新されていない場合、シスコはクラウドホスト型コントローラをシャットダウン状態に移行できます。期限切れのコントローラ証明書は、クラウドホスト型コントローラオーバーレイおよび接続されたデバイスが使用されていないことを意味します。
- **最終終了**：オーバーレイが少なくとも 3 ヶ月間シャットダウン状態であり、コントローラを復旧するための連絡がない場合、シスコはコントローラを削除します。その結果、お客様のデータは回復できなくなります。
- **再プロビジョニング**：オーバーレイが削除された場合、再プロビジョニングする必要があります。アクティブな Cisco Digital Network Architecture (Cisco DNA) ライセンスがある場合は、新しいクラウドホスト型コントローラオーバーレイをリクエストできます。

放棄されたオーバーレイ

- **識別ステージ**：クラウドホスト型コントローラが6か月以上プロビジョニングされており、かつ：
 1. アクティブなエッジデバイスがない場合
 2. または、そのクラウドホスト型コントローラのポリシーに記載されている以外の理由で、オーバーレイが30日以上シャットダウン状態になっている場合

シスコは、そのクラウドホスト型コントローラが放棄されたとみなすことができます。アクティブなエッジデバイスがないこと、またはオーバーレイがシャットダウンされていることは、Cisco SD-WAN オーバーレイおよびクラウドホスト型コントローラデバイスが使用されていないことを示していることに注意してください。

- **通知ステージ**：シスコは、ターゲットのシャットダウン日程とともに、オーバーレイの放棄状態を知らせる通知をお客様に送信します。
- **シャットダウンステージ**：通知後もお客様のオーバーレイが引き続き使用されない場合、シスコは指定日にオーバーレイをシャットダウンします。
- **最終終了**：オーバーレイのシャットダウン後30日以内にCisco SD-WAN クラウドホスト型コントローラを復旧するための連絡がない場合、シスコはコントローラを削除します。その結果、お客様のデータは回復できなくなります。
- **再プロビジョニング**：オーバーレイが削除された場合、再プロビジョニングする必要があります。アクティブなCisco Digital Network Architecture (Cisco DNA) ライセンスがある場合は、新しいクラウドホスト型コントローラオーバーレイをリクエストできます。

DNA サブスクリプション期限切れ

このポリシーは、シスコがクラウドコントローラサブスクリプションを個別に利用可能にする前に、ライセンス付与されたデバイスのCisco Digital Network Architecture (Cisco DNA) サブスクリプションに適用されます。これは、事前コントローラサブスクリプションオフリングとも呼ばれます。

- **識別ステージ**：クラウドホスト型コントローラに接続されているデバイスのすべてのCisco DNA サブスクリプションが期限切れになっている場合、シスコは対応するクラウドホスト型コントローラをサブスクリプションの期限切れと見なすことができます。
- **通知ステージ**：シスコは、ターゲットのシャットダウン日程とともに、オーバーレイの放棄状態を知らせる通知をお客様に送信します。通知をタイムリーに受け取るために、連絡先情報を最新の状態に保つようしてください。
- **シャットダウンステージ**：通知後も引き続きお客様のオーバーレイが期限切れのDNA サブスクリプションで実行している場合、シスコは指定日にオーバーレイをシャットダウンします。

- **最終終了**：オーバーレイのシャットダウン後 30 日以内にお客様の Cisco SD-WAN クラウドホスト型コントローラを復旧するための連絡がない場合、シスコはコントローラを削除します。その結果、お客様のデータは回復できなくなります。
- **再プロビジョニング**：オーバーレイが削除された場合、再プロビジョニングする必要があります。必要な型番 (SKU) を購入することで、クラウドホスト型の新しいコントローラオーバーレイを購入できます。

コントローラ サブスクリプション期限切れ

コントローラのサブスクリプションは、デバイスの Cisco Digital Network Architecture (Cisco DNA) サブスクリプションとは別にライセンス付与されます。

- **識別ステージ**：クラウドホスト型コントローラのサブスクリプションが期限切れになっている場合、お客様がそのサブスクリプションを更新していない場合、シスコは対応するクラウドホスト型コントローラをサブスクリプションの期限切れと見なすことができます。
- **通知ステージ**：シスコは、ターゲットのシャットダウン日程とともに、オーバーレイの放棄状態を知らせる通知をお客様に送信します。通知をタイムリーに受け取るために、連絡先情報を最新の状態に保つよう to してください。
- **シャットダウンステージ**：通知後も引き続きコントローラのサブスクリプションが更新されない場合、シスコは指定日にオーバーレイをシャットダウンします。
- **最終終了**：オーバーレイのシャットダウン後 30 日以内にお客様の Cisco SD-WAN クラウドホスト型コントローラを復旧するための連絡がない場合、シスコはコントローラを削除します。その結果、お客様のデータは回復できなくなります。
- **再プロビジョニング**：オーバーレイが削除された場合、再プロビジョニングする必要があります。必要な型番 (SKU) を購入することで、クラウドホスト型の新しいコントローラオーバーレイを購入できます。



(注) シスコのクラウドホスト型コントローラの DNA サブスクリプションを更新しない場合、デバイスの Cisco DNA サブスクリプションの一部である Cisco SD-WAN 機能の動作に影響を与える可能性があります。これは、これらの機能が Cisco SD-WAN コントローラに依存しているためです。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。